

## 説明書

あなたにこれから提供する再生医療は、先天異常、外傷、老化などによる組織の変形・萎縮性疾患に対する多血小板血漿を用いた再生医療です。あなたから採血した血液中の血小板を注射することによって組織の修復を促すものです。これは健康保険で認められた治療法ではなく、主治医の責任とあなたの同意によって行われる治療ですが、この再生医療等提供計画はカメイクリニック2 認定再生医療等委員会で審査の上、厚生労働大臣に提出しています。委員会の問い合わせ窓口は各地区の厚生局です。

治療後、5年間は経過を観察したいので、医師の指示に従って通院して下さい。

まず、あなたの血液を上肢などから採取し、その血液に含まれる血小板を、遠心分離機を用いて濃縮分離します。つぎに必要なに応じて、細胞を増やす作用のある薬（線維芽細胞増殖因子、製品名：フィブラスト、科研製薬）を濃縮した血小板に添加し、それを皮下に注射することによって、組織の修復、増生を促すものです。添加する薬は遺伝子組み換え技術によって我が国の科研製薬で製造されたもので、褥瘡や皮膚潰瘍の治療薬として承認されたものです。しかし、外用薬のスプレー製剤として認可されたもので、注射薬としてはまだ承認されていませんが、基礎実験やこれまでに行われた治療では安全性に問題がないことがわかっています。ただ、投与部位に悪性腫瘍のある患者や、この薬に対し過敏症の既往歴のある患者は禁忌となっています。

この治療の利点は、自分の細胞を増やすことによって効果を得ることができる点で、異物を注入する治療とは異なります。また、一時的に腫れや内出血は起こりますが、軽度で済む傾向があります。副作用として、注射によって感染症や過剰な組織の増生が起こることがあります。

なお、製造した加工物は保存、保管せず、余ったものは直ちに廃棄します。

同じような効果をもたらす治療法として、ヒアルロン酸注入療法、自己脂肪注入療法などがあります。ヒアルロン酸注入療法は、すでに製品化されたヒアルロン酸製剤を局所に注射するものです。簡便で、腫れ、内出血は少ないのですが、十分な効果を得るためには数回の治療が必要です。また、徐々に体内に吸収されていきます。ヒアルロン酸による過敏症の報告もあります。また、脂肪注入療法は患者さんの体から脂肪を吸引採取し、それを必要な部位に注入するものです。脂肪を採取するためにその部位も麻酔が必要です。注入された脂肪細胞は50%程度しか生着しないため、多めの量を注射することが必要になります。このため、腫れや内出血の程度が高くなります。また、注入した脂肪が壊

死することもあります。

最終的にこれらの治療法はほぼ同等な効果が得られますが、効果の持続期間、腫れ、内出血の程度等に違いがあります。

治療費は治療範囲によって変わりますので、主治医に遠慮なくお尋ね下さい。一般的には80cc採血して多血小板血漿を作成して注射しますが、その場合の費用は28万円（消費税込）です。小範囲の場合の採血量は40ccで、治療費は18万円（消費税込）です。

なお、この治療法を受けることはあなたの任意であり、拒否したり、同意を撤回することによって不利益を受けることはありません。また、あなたは治療を受ける前のいつでも同意を撤回できます。

この治療に関して疑問、質問がある場合は、いつでも遠慮なく主治医にお尋ね下さい。電話・メール・ホームページ上での問い合わせや苦情への対応体制も整えています。

本療法に付随して疾病などの発生があった場合、提供施設である松股会 OZUMIクリニックに文書でもって報告するとともに、健康被害に対する医療を提供します。日本美容医療協会の美容外科医療過誤賠償責任共済にも加入しています。

あなたの個人情報 は当クリニックの個人情報保護規定によって保護されます。

細胞採取機関名および実施医師

松股会OZUMIクリニック 小住和徳、林 奈津子  
([TEL:093-452-1117](tel:093-452-1117), FAX:093-452-1185)

再生医療提供施設管理者および実施責任者

松股会OZUMIクリニック院長 小住和徳

再生医療を行う医師：小住和徳、林 奈津子

松股会OZUMIクリニック 小住和徳、林 奈津子  
([TEL:093-452-1117](tel:093-452-1117), FAX:093-452-1185)

認定再生医療等委員会

カメイクリニック 2 認定再生医療等委員会  
([TEL:0766-29-2555](tel:0766-29-2555), FAX:0766-29-2556)